

平成 29 年 7 月 13 日

一般社団法人日本看護系大学協議会
九州の会員校の皆様
会員校で学ばれている学生の皆様



一般社団法人 日本看護系大学協議会
代表理事 上泉和子
災害支援対策委員会 委員長 鈴木志津枝

平成 29 年九州北部豪雨災害で被災された皆様へ

平成 29 年 7 月 5 日からの九州北部の記録的な豪雨により亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。また、今なお避難されている方々、復旧作業に従事されている方々のご安全と被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

甚大な被害の出た福岡、大分の両県では猛暑が追い打ちをかけ、熱中症の危険が高まっていると聞いています。まだまだ続く安否不明者の捜索や、崩壊してしまった家屋等の片付け、そして避難所での生活と、心身ともに休まらない時間が続き、またたいへんご不便な毎日を過ごしていらっしゃると思います。

全国の日本看護系大学協議会会員校は、被災された方々、また現地で支援活動をされている大学の皆様、学生の皆様に心を寄せ、被害が最小限にとどまり、ご無事で過ごされることを心から願っております。本協議会は東日本大震災の際の支援事業の一環として設置した「日本看護系大学協議会災害基金」を、今回の災害でも役立てることができないか、災害支援対策委員会を中心として可能な支援内容の検討を始めることといたしました。検討した結果は後日改めてご報告させていただきます。